

連合「なんでも労働相談ダイヤル」(☎ 0120-154-052)
2015年2月 相談集計報告

○全体の特徴

■2月12-14日に全国一斉労働相談ダイヤル「パート・派遣・契約社員の労働相談駆け込みダイヤル」(最終集計940件)を実施したことにより、相談件数は前月より1,154件増加した。相談者の雇用形態別では、前年同月と比べ、パート、派遣社員、契約社員からの相談が件数・割合ともに増加した。男女別では、女性からの相談が、前年同月に比べ、3.5ポイント、134件増加した。

■業種別では、「医療・福祉」「卸売・小売業」が件数、割合ともに増加した。相談内容では、「セクハラ・パワハラ・嫌がらせ」(11.4%)が最も多く、次いで「解雇・退職強要・契約打切」(10.9%)、「雇用契約・就業規則」(9.2%)となっている。

■具体的な相談では、「職場の先輩から無視されたり、清掃後にわざとゴミを落とされるなどのいじめを受けている」「正社員から仕事に急に怒鳴られたり、お前はいらぬから職場から出て行けと言われる」などパワハラ、嫌がらせに関する相談が多く寄せられた。また「派遣社員で働いているが、事業を縮小するとの理由で契約を打ち切られた」「仕事に怪我をし労災申請をしたら、社長から退職届を出すように言われた」など契約打切に悩む非正規労働者からの相談も散見された。

		2015年		2014年			
集計対象期間		2月1日～2月28日		2月1日～2月28日			
受付件数 (受付件数のみ報告分含)		2,158		2,030			
報告(本部・地方)数		48		48			
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	1,120	52.8%	男性	1,119	56.3%	
	女性	1,003	47.2%	女性	869	43.7%	
年代 (不明除く)	10代	6	0.4%	10代	5	0.3%	
	20代	205	12.0%	20代	172	10.8%	
	30代	337	19.7%	30代	305	19.1%	
	40代	542	31.7%	40代	566	35.4%	
	50代	366	21.4%	50代	319	19.9%	
	60代	224	13.1%	60代	190	11.9%	
	70代	32	1.9%	70代	42	2.6%	
雇用形態 (不明除く)	正社員	867	43.0%	正社員	878	45.0%	
	パート	415	20.6%	パート	342	17.5%	
	アルバイト	127	6.3%	アルバイト	125	6.4%	
	派遣社員	150	7.4%	派遣社員	113	5.8%	
	契約社員	229	11.3%	契約社員	210	10.8%	
	嘱託社員	33	1.6%	嘱託社員	34	1.7%	
	臨時・非常勤職員※	29	1.4%				
	その他	168	8.3%	その他	251	12.9%	
業種(上位) (不明除く)	1位	製造業	245	16.3%	製造業	283	18.4%
	2位	サービス業(他に分類されないもの)	239	15.9%	サービス業	241	15.6%
	3位	医療・福祉	235	15.6%	医療・福祉	208	13.5%
	4位	卸売・小売業	206	13.7%	卸売・小売業	183	11.9%
	5位	運輸業	153	10.2%	運輸業	153	9.9%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ※	246	11.4%	解雇・退職強要・契約打切	291	14.3%
	2位	解雇・退職強要・契約打切	236	10.9%	セクハラ・嫌がらせ	182	9.0%
	3位	雇用契約・就業規則	199	9.2%	就業規則・雇用契約	127	6.3%
	4位	年次有給休暇	141	6.5%	不払い残業、休日手当・割増賃金未払い	123	6.1%
	5位	不払い残業、休日手当・割増賃金未払い	139	6.4%	年次有給休暇	112	5.5%

※の部分、2014年6月から表記を変更しました。